

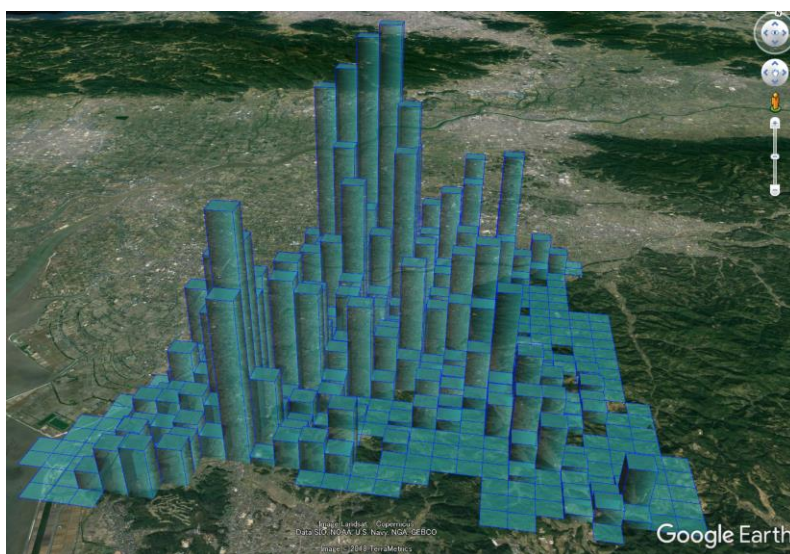
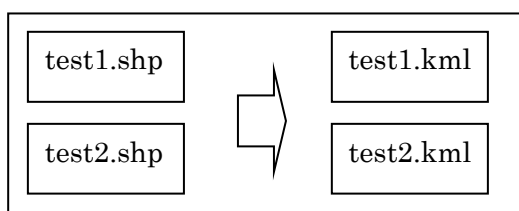
シェープから KML・KMZ (ポリゴン)

目次

1. 機能	1
2. ダイアログ	2
3. 更新記録	5

1. 機能

ポリゴンのシェープファイルから Open Geospatial Consortium, Inc (OGC)の Polygon の kml あるいは kmz ファイルを作成します。



上図は、作成した kml を GoogleEarth で開いた例です。

ポリゴンのシェープファイルから、プレースマーク・ラインの kml,kmz を作成するには

シェープから KML・KMZ

<http://www.geocoach.co.jp/help/KMLFromShp0Dialog.pdf>

があります。

2. ダイアログ

シェープからKML・KMZ(ポリゴン)

ファイル指定あるいはフォルダ指定

ファイルを指定 フォルダを指定

シェープファイル入力(ファイルまたはフォルダ)

選択...

シェープファイルの座標

平面直角座標系(単位はメートル) 緯度経度(単位は度)

平面直角座標系番号(SHPの座標系)

9.東京都 福島県 栃木県 茨城県 埼玉県 千葉県 群馬県 神奈川県

フィールドの文字列別にプレスマークを分ける

プレスマークを分ける ID

標高値のフィールドと値への倍率

標高値のフィールドが... 密度 10.0

ポリゴンと地面との間を埋める

ポリゴンと地面との間を埋める

ポリゴンの輪郭線とポリゴン内部の色

表示色... 表示色...

透明度

不透明 透明

出力ファイルの拡張子

kml kmz

KMLファイル出力(ファイルまたはフォルダ)

選択...

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く ヘルプ

ファイル指定あるいはフォルダ指定

変換するポリゴンのシェープファイルを直接指定するか、フォルダを指定して、そのフォルダ内のポリゴンのシェープファイルを全て変換するかを選択します。

シェープファイル入力(ファイルまたはフォルダ)

変換するシェープファイル(.shp)、あるいはフォルダを指定します。

シェープファイルの座標

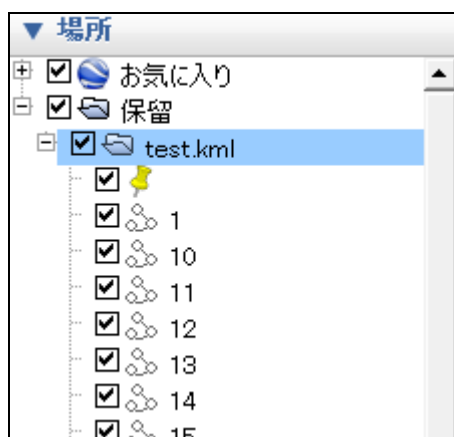
シェープファイルの XY 座標が平面直角座標系でのメートルか、緯度経度の度かを指定します。

平面直角座標系番号(SHP の座標系)

シェープファイルの座標は平面直角座標系で記録されている場合、緯度経度に変換するため、平面直角座標系番号を指定します。

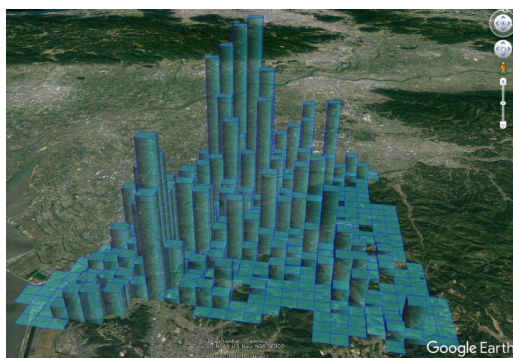
フィールドの文字列別にプレスマークを分ける

シェープファイルのフィールド名を指定して、そのフィールドに記録されている文字列別に kml のプレスマークをわけます。例えば指定したフィールド「ID」に記録されている文字列が「1」「10」「11」「12」...とすると、下図のようになります。



標高値のフィールドと値への倍率

シェープファイルに数値のフィールドがある場合、フィールド名を指定します。このフィールドに記録されている数値を標高値として変換します。フィールドの値に「倍率」を掛けて標高とします。

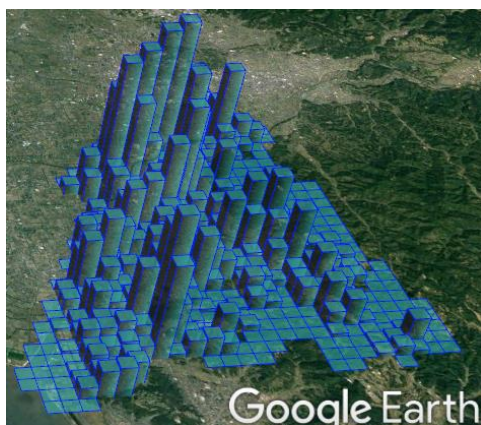


フィールドの値が上図のような表示に反映します。

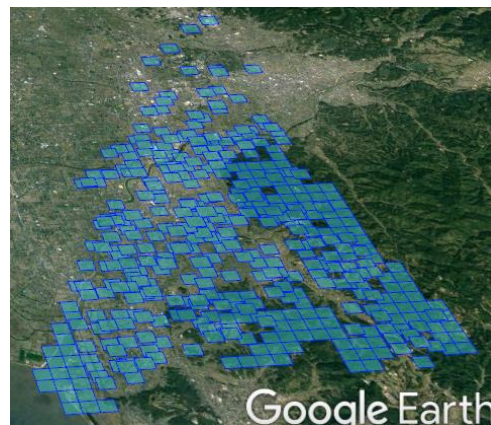
ポリゴンと地面との間を埋める

ポリゴンが3次元の場合、ポリゴンから標高 0.0 までの柱を表示するオプションです。

OFF の場合、ポリゴンは空中に浮いた表示になります。



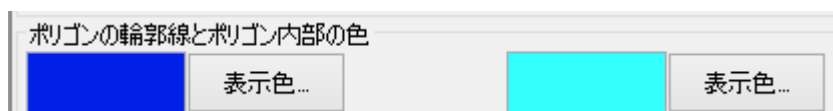
ON



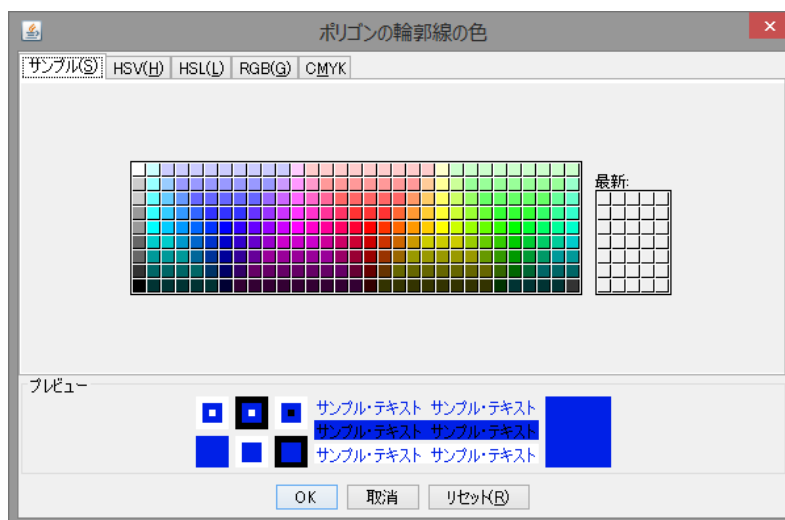
OFF

ポリゴンの輪郭線とポリゴンの内部の色

ポリゴンの輪郭線とその内側の色を指定します。



「表示色」ボタンで、色が選択でき、ボタンの左側に表示します。



透明度

ポリゴンの透明度を指定します。

KML ファイル出力(ファイルまたはフォルダ)

出力する kml ファイル名、あるいはフォルダを指定します。フォルダ指定の場合、作成する kml ファイルのファイル名はシェープファイルと同じになります。

シェープファイルのタイプが「PolygonZ」など Z 値があり、ダイアログで標高のフィールドが指定されない場合、kml にはその Z 値を出力します。Z がない場合、kml に出力する座標は緯度経度のみです。

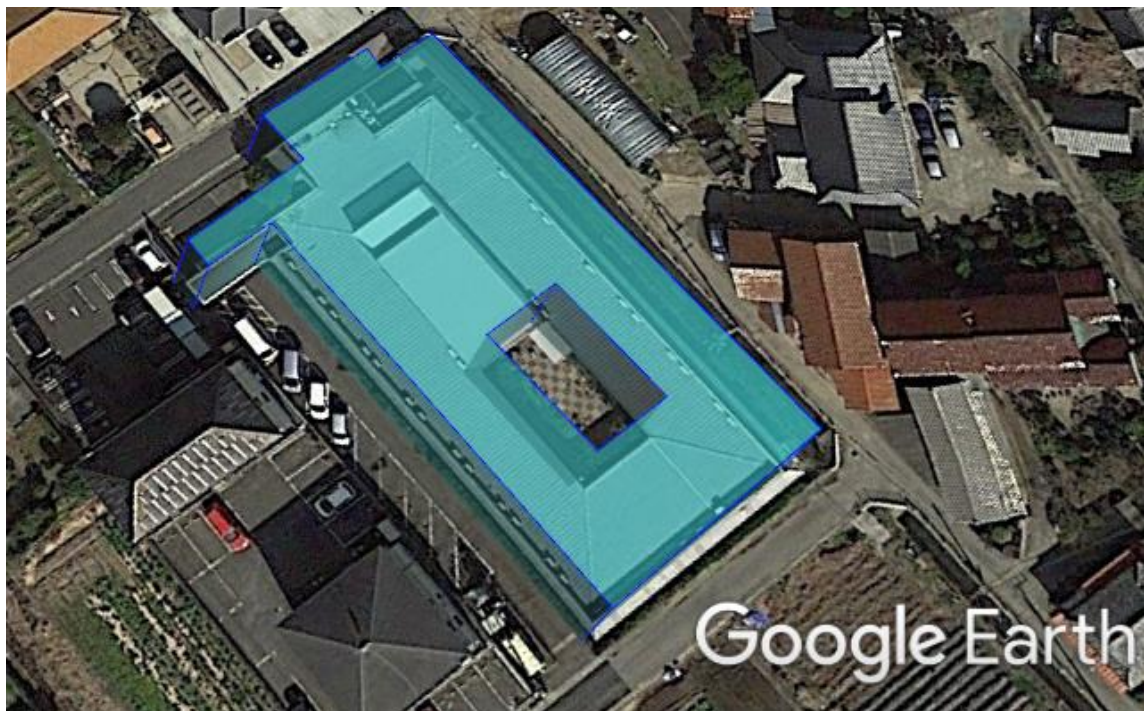
3. 更新記録

2018/01/19

✓このメニューを作成

2018/01/21

✓シェープの内周を出力する kml,kmz に反映



建物の中庭が内周として記録されているシェープからの変換例